

栃木市民特別講座 ～まちぐるみで認知症高齢者を支える～

日時 9月13日（日）14時30分～16時30分（開場：14時）
場所 ホリ電コスモスホール（岩舟文化会館／岩舟町静） 中ホール
定員 600人（当日先着順） ※申込不要
費用 無料

内容 ●基調講演（70分）
 「若年性認知症の母と生きる～大切な人が認知症になったら、あなたは どうする？～」
 ●Q & Aコーナー（20分）

講師 岩佐 まり 氏 フリーアナウンサー／社会福祉士
 大阪府出身。20歳から若年性アルツハイマー型認知症を患った母親を介護しつつ、2児の育児を行うダブルケアラー。介護の日々を綴ったブログ「若年性アルツハイマーの母と生きる」は、同じ介護で苦しむ方々の間で共感を呼び、月間総アクセス数300万PVを超える人気ブログとなる。

備考 手話通訳、要約筆記あり

問合せ先 地域包括ケア推進課 ☎（21）2170



認知症サポーター養成講座

誰もが認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを推進するため、認知症サポーター養成講座を開催します。認知症について理解を深め、地域で支え合う認知症サポーターになりませんか。

日時 9月28日（月）10時～11時45分（開場9時30分）

場所 市役所本庁舎（万町）3階正庁

定員 50人 ※要予約

費用 無料

内容 認知症について、認知症の当事者・家族への接し方、地域での取り組み等
講師 山口 雅之 氏（星風会小規模特別養護老人ホームおおひら 施設長
 チームオレンジ STAND BY YOU 代表、認知症キャラバンメイト）

申込 9月18日（金）17時までに電話にて

問合せ先 都賀地域包括支援センター ☎（29）1104



9月は認知症普及啓発月間です

問 地域包括ケア推進課
 ☎（21）2245

9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。

9月を「認知症月間」と定め、全国各地で認知症の普及啓発を目的とした取組を行っています。栃木市においても、9月を“認知症普及啓発月間”として、展示や講座などの啓発活動を実施します。

新しい認知症観を知っていますか

認知症は、脳の病気や障害によって、記憶や判断、理解などの認知機能が低下し、日常生活に支障が生じる状態です。

しかし、**認知症は何もできなくなる病気ではありません。**

新しい認知症観とは、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。認知症の人を単に支える対象としてではなく、一人の尊厳のある個人として捉え、経験や工夫を生かしながら、認知症の人がその個性と能力を十分に発揮し、ともに支えあって生きることが重要です。

展示

認知症標語コンテストの表彰者の作品展示

市内小学5年生から中学3年生までを対象に、今年初めて「認知症標語コンテスト」を実施しました。子どもたちは標語づくりを通して、認知症を正しく理解し、認知症の人との関わりや地域でできる支え合いについて考えました。

受賞作品を展示しますので、子どもたちの思いが込められた作品をぜひご覧ください。認知症になっても、自分らしく希望を持って暮らし続けられる地域づくりのため、一人ひとりが認知症を自分ごととして考えてみてください。

展示場所 ・市役所4階展示スペース
 ・2階吹抜け
 ・蔵なび
 ・図書館、栃木保健福祉センター
 ・各地域包括支援センター等

イベント

都賀・西方地域 とちぎオレンジまち活イベント

認知症の人やその家族を地域で支える活動をPRし、参加者と共に認知症に関する正しい知識を学ぶことで、認知症の人にやさしいまちづくりの輪を広げることを目的とし、とちぎオレンジまち活イベントを開催します。

日時 11月12日（木）13時30分～15時30分（開場13時）

場所 都賀総合支所（都賀町原宿）多目的室

定員 100人（先着順）

費用 無料

内容 認知症カフェを支えるボランティア活動紹介（13時30分～14時15分）
 講話「歯科医師によるお口の健康と認知症講話」（14時30分～15時30分）

講師 清水 春紀 院長（清水歯科クリニック、おやま在宅歯科）
 歯学博士、予防歯科認定医、摂食・嚥下リハビリテーション学会所属

問合せ先 都賀地域包括支援センター ☎（29）1104

